

特集

専任教員の新たな継続教育プラン

新たな継続教育プランの概要——そのねらいと形成の経緯 遠藤由美子他

専任教員のキャリア別達成目標——新任から熟達期まで 薮田洋子他

新任教員研修の実際 三妙律子他

【新連載】

実習の経験知 育ちの支援で師は育つ・1 新納美美

【連載】

EPA 看護師候補との3年間・2 石川陽子

授業設計 母性看護学における看護課程・2 主演治子

ナイチンゲール伝・3 茨木 保

学生が目 教員のまなざし・9 社会保険横浜看護専門学校

「教え方の本」を読む!・9 山岡美納子

やっぱり、私は看護師だった・9 那須あい

Mail From USA ——『JNE』を読み、世界の看護教育の流れを知る・29 神谷英美子

編集後記

◎編集室ツイッター <http://twitter.com/KANGOKYOIKU>

●前号の模擬患者教育に続く模擬患者活用の特集はいかがだったでしょうか? しっかりと教育を受けた模擬患者を活用したいけれど、金銭的・地理的条件を理由に実現できない学校は少なくないと思われます。ただ、工夫次第で模擬患者活用は可能だということを、MEVの活用例が示してくれていると思います。それでも、1つの学校で取り組むには厳しいという場合は、複数の学校で協同して動いてみてはいかがでしょうか? ●模擬患者活用に限らず、新たな試みを実現するにはエネルギーがいります。また、果たして自分が考えていることが普遍的なのだろうか、という不安も伴います。そこで、ぜひとも地域内での連携を進めてみてください。それはそれで別のエネルギーがいるかもしれませんが、思いの共有と負担の軽減にはつながると思うのです。 …大野

●「模擬患者」を考えると、自然と頭に浮かぶ映像があります。コメディアンで一流の舞台俳優でもある小林賢太郎氏のステージなのですが、30代の彼が舞台上で一瞬にして老人となり、実在しない杖までもありありと見てしまうと、思わず目を見張ります。●3月の震災で一度は中止が決まった仙台での小林氏のソロ講演が、この8月に開催されることが発表されました。着実に日常が取り戻されていくのを感じる嬉しいお知らせです。●「0から1は作れないけど、もがき苦しめば0.1くらいは作れるんです。必死になってやれば。それを10回繰り返せばいいんです」。私の好きな小林氏の言葉です。不器用な私には0.1を作るのさえ困難なことがしばしばですが、そんなときはまず0.01を目指します。100回繰り返すのはしんどいけど、やれないことはない。こんなことを思う、7月の猛暑日でした。 …加藤

看護教育 第52巻 第8号 2011年8月25日発行(毎月1回25日発行)

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2011, Printed in Japan

1部定価2,205円(本体2,100円+税5%) 2011年・年ごめ予約購読料(増大号を含む12冊)

冊子のみ16,250円、冊子+電子版21,300円、電子版/個人16,250円、電子版/共有18,690円(いずれも税込、送料弊社負担)

発行者:株式会社医学書院 代表者:金原 優 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 販売部 TEL: 03-3817-5657

『看護教育』編集室 TEL: 03-3817-5776 メールアドレス: kankyoku@igaku-shoin.co.jp 担当: 加藤・大野・早田

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

JCOPY (社)出版者著作権管理機構委託出版物

本誌の無断複写は著作権法上の例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に、(社)出版者著作権管理機構(電話03-3513-6969、FAX03-3513-6979、info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。0047-1895/11/¥250/論文/JCOPYが本誌の頁表記に並んで記されているのは、1論文1回複写につき250円を要することを明示したものです。表示のない論文などにも適用されます。JCOPY宛にご連絡いただく際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。

『看護教育』バックナンバーのご案内

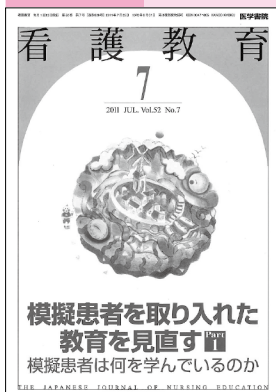
【月刊】1部定価1,470円
(本体1,400円+税5%)

年間購読 好評受付中! 電子版もお選びいただけます。

2011年7月号

Vol.52 No.7

特集

模擬患者を取り入れた教育を見直す Part1
模擬患者は何を学んでいるのか

看護教育において、患者さんに実際に接する機会は、通常では実習しかありません。しかし、実習で出会う患者さんの数は限られますし、実際に治療中であることから考えると、少ない機会だからと言って、教育効果ばかりを優先するわけにはいきません。そこで、教育の視点から患者さんへの対応をシミュレートできる存在としての模擬患者が注目を集めています。模擬患者を取り入れることによって、講義やペーパーペイシエントはもちろん、実習でも経験できない多くの学びを、学生は得ることができます。しかし、ここで注意しなければならないことがあります。それは、「模擬患者」自体の教育には、公式に決められたカリキュラムが存在しないということです。それはつまり、あなたの前にいる模擬患者が、どのくらいの知識や経験をもっているかが、はっきりとはわからないということなのです。当然、学生が学ぶ内容にも影響があるでしょう。

今回の特集は、模擬患者を取り入れた教育を始める前に、まずは模擬患者がどのように教育されているのかについて、さまざまなケースを提示します。そして、次号では、その教育内容を踏まえたうえで、看護教育への導入例をご紹介します。

contents

- 医療者教育における模擬患者 (SP) の歴史と現在の活動 阿部恵子
- 患者の立場から考えた模擬患者の教育内容 山田彩乃
- 模擬患者教育を楽しく的確に 福井みどり
- 生きた教材としての模擬患者 MITP® の養成 黒岩かをる
- 看護版 OSCE のための模擬患者教育 中村恵子・渡邊由加利

2011年6月号

Vol.52 No.6

特集

チーム医療を培うIPE



医療は、それぞれの専門職が参加する「チーム」で取り組むもの。その中心は、患者。21 世紀にスタンダードとなった大前提です。看護界に専門職連携教育 (Interprofessional Education; IPE) の概念が紹介されてから 15 年が経ちましたが、ただその具体的な連携法を学生が学ぶ機会はまだ少ないのが現状です。それでも、「鉄は熱いうちに叩け」——医療者の基盤づくりは、基礎教育から始めるほかありません。「IPE がチーム医療を培う」のではなく、臨床現場の要請が、学校機関に及んでいるのが現在の流れです。

看護職が他職種と協働する基盤になる資質は、自らを知ること、それを他者に伝えられるコミュニケーション能力がカギです。薄井坦子さんが 50 年前に模索された「看護って何だろう」を問う道のりが、現代の皆さんにも最初の道標になるのではないのでしょうか。

contents

- 【インタビュー】多職種連携を支える「看護科学」のための教育を……薄井坦子 [聞き手]本誌編集室
- 【コラム】質問を寄せて、答に接して……渡辺暢子
- 医療人共通教育としてのヒューマン・コミュニケーション教育の実践
- 看護学生・医学生合同「医学概論」を運営して 高塚人志
- 【コラム】看護教育者の声 人とのかかわり、成長する 橘 緑里
- 看護教育者の声 現場で看護を考える立場での学び・気づき 橋本みどり
- 先駆者からのメッセージ IPE にチャレンジするみなさんへ 大塚真理子
- 多職種理解のカギになる協働アプローチ法 ケースで紹介する信念対立解明アプローチ 京極 真
- 医療各職種それぞれの卒前教育でめざすもの 共通する課題と改革のために 福原麻希
- 千葉大学「玄鼻IPE」の現在 看護学部・医学部・薬学部の連携協働プロジェクトの進化 酒井郁子

【2011年5月号 (Vol.52 No.5)】

特集 循環型教育の確率を
めざして

【2011年4月号 (Vol.52 No.4)】

特集 男が看護を学ぶこと

【バックナンバーのご注文について】

■ vol.50 No.9 以降のご注文は、お近くの書店、または医学書院販売部にお申し込みください。
医学書院 販売部 TEL:03-3817-5659

■ vol.50 No.8 以前のものについてのご注文は、下記宛にお願いいたします。

(株)東亜ブック TEL(03) 3985-4701 FAX (03) 3985-4703
E-mail: st@toabook.com URL: <http://www.toabook.com>●バックナンバーの詳細目次は、小杜ウェブサイト <http://www.igaku-shoin.co.jp> でご覧ください。

医学書院

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

[販売部] TEL: 03-3817-5657 FAX: 03-3815-7804

E-mail: sd@igaku-shoin.co.jp <http://www.igaku-shoin.co.jp> 振替: 00170-9-96693

携帯サイトはこちら



消費税率変更の場合、上記定価は税率の差額分変更になります。